

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災訓練を年2回・事業所独自でも行っているが、その他の災害に関する訓練が行われていない。また、今回の震災で物品の不足やマニュアルの整備が不十分であった。	防災体制の確立。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害マニュアルの整備</li> <li>・備蓄品、物品の確保</li> <li>・近隣者、近隣職員を交えての訓練の実施</li> </ul>	12ヶ月
2	2	地域行事へ参加しているが、行事以外での交流が少ない。ボランティアを通して少しずつ訪問者が増えている。	地域の方々の訪問が増える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事への参加やボランティア来所の継続</li> <li>・地域の方々を招いて昔からの伝統料理を作る</li> </ul>	12ヶ月
3	20	一人ひとりの馴染みの場所へ行く機会が少なかった。	外出する機会が増える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別ケアの実施(馴染みの場所に出掛ける)</li> <li>・近所への散歩</li> <li>・出掛けやすい、また、「出掛けたい」と言いやすい環境を作る</li> </ul>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。